



よい子 つよい子 できる子

新井小学校たより 平成27年度7月号 平成27年7月22日
HPアドレス <http://azalea.ac.city.myoko.niigata.jp/arai-s/>

1年生とのふれあいから

校長 金子 博信

校長室の窓の外に、1年生が育ててきたアサガオの鉢が並んでいます。今年は、お天気が良かったせいかアサガオの育ちが良く、見事な花を沢山咲かせてくれています。

子供たちは毎朝登校後にアサガオの世話をしている、何か変化があるたびに、校長室をのぞいては話し掛けてきてくれます。「校長先生、見て見て、芽が出たよ!」「今日は葉っぱが4つになったよ!」「〇〇ちゃんのはもう花が咲いたんだよ。」「となりの鉢にツルが絡まっちゃった。どうしよう!」落ちた花びらを手でくしゃくしゃにして「ほら、手が真っ赤になっちゃった。」などなど、毎朝が発見と感動に溢れています。雨が降って植木鉢の土が湿っていても、一生懸命に水やりをしている子供たちの姿に、つい笑みがこぼれてしまいますが、「myアサガオ」を立派に育てようとする子供たちの思いが伝わってきます。

子供たちは、様々な体験をとおして多くのことを学んでいきます。とりわけ、何かの活動に没頭しているときに、内なる思いが湧いてきて、それを言葉や行動で表現してくれます。しかし、この段階では、まだ子供自身は学びを自覚しているとはいえません。それを周りの人(教師や保護者、友だち等)が、「いいところに気付いたね。」とか「それは凄いね。」「さすがだね。」と、認めてやったり、褒めてやったりすることで、自分の学びに対する意識化が図られ、学びが深まっていきます。今、1年生はmyアサガオの栽培をとおして多くのことを学んでいます。

また、先日、1年生の代表の子供たち4名が校長室にやってきて、「校長先生、ヤギさんを飼いたのですが、飼ってもいいですか。」とお願いをしにきました。私は、「どうしてヤギさんを飼いたいの。」と尋ねましたら、「ヤギさんはかわいいので、みんなで可愛がってやりたいからです。」との答えでした。「そう〜。飼うのは悪くないけど、みんなはどうやって飼うの?、餌はどうするの?、ウンチやオシッコの世話をみんな嫌がらないでできる?、運動不足にならないようにお散歩に連れて行ってやらないといけないよ。とつてもたいへんだけど、先生方に頼らないでみんなで協力して頑張っていけるかな?」と返しましたら、子供たちは、はたと困って「う〜ん、餌をどうやって用意しようかな。」と考え込んでしまいました。その後で4人は、「もう一度みんなで話し合ってきます。」と、校長室を出て行きました。

それから数日経って、再度4名の代表の子が、校長室にやってきました。今度は、それぞれ画用紙に何か書いたものを持っています。「校長先生、ヤギさんのことをみんなで話し合って、またお願いにきました。」と、手に持っている画用紙を見せて説明をしてくれました。最初の子は餌についてです。ヤギが食べられる餌や草の種類を調べて画用紙にまとめてあります。それを見せて「ここに書いてある餌を、みんなで家から持ってきてヤギさんに食べさせます。」と、いいました。次の子は、ヤギ小屋の掃除の仕方を書いた画用紙を見せて「みんなで当番を決めて、順番にここに掃除をします。」と、いいました。3人目は、ヤギの散歩や運動の世話について話してくれました。4人目は、「みんなで協力して頑張るのでヤギを飼わせてください」と訴えました。子供たちにここまで頼まれると、私も「ダメです。」と、いえません。「皆さんがそこまでして、飼いたいのなら仕方がないですね。その代わりに、みんなが餌やりやお掃除を怠けたり、お休みの日にほったらかしにするようだったら、ヤギさんを飼い主の方にお返ししますよ。いいですか。」と許可をしました。子供たちは大喜びで校長室を出て行きましたが、これからどうなることやら・・・。

ヤギは動物ですからアサガオの栽培のようなわけにはいきません。さらにウサギやハムスターなどの小動物ではなく中型動物ですから、子供たちには、いろいろな困難が起こってくるものと思われれます。1年生の子供たちがそうした課題をどうやって乗り越えていくか、少し心配ですが、楽しみでもあります。2学期からのヤギの飼育と彼らの学びに、乞うご期待です。

<学年の活動紹介>

にじいろ 1年生

鉄棒名人を目指して

体育の授業で、鉄棒の練習をしています。上がり技、回転技など、初めての技に進んで挑戦しています。中には、休み時間にも練習している子もいます。

足で鉄棒を挟んでぶら下がる「こうもり」は、はじめは恐怖心から手を離せなかった子も、上手な友達の姿を見て、だんだんと手を離せるようになりました。最後には、ブラブラと揺れることができるようになりました。



たいよう 2年生

たのしかったね PTC活動

9日(木)、たくさんのお家の方からご参加いただき、2年生のPTC活動を行いました。

午前には、自分たちが栽培した野菜を使って、調理を行いました。親子で協力して作ったカレーやサラダは、いつもより美味しいと大好評でした。午後には、オリジナル野菜Tシャツ作りを行いました。何色を使おうか、Tシャツのどこにスタンプしようかなど、親子で一緒に考え、世界に1枚だけの素敵なオリジナルTシャツを完成させました。

ひまわり 3年生

妙高の宝物は？

3年生の総合的な学習の時間では、「妙高の宝物」をキーワードにして、調べ学習や見学、インタビューを行っています。先日、六十市や市役所でインタビューを行い、そこで得られた情報をみんなで共有する時間を持ちました。

「妙高の宝物と思う場所は、妙高山、笹ヶ峰、苗名滝…。」
「妙高の宝物と思う食べ物は、笹寿司、お米、大洞原の野菜…。」それぞれのチームの発表を聞き合いながら、なるほどという表情の子どもたち。妙高の宝探し、まだまだ続きます。





スマイル 4年生

短冊に願いを込めて♪

7日の七夕に向けて、大きな竹が4年生教室前に登場しました。子どもたちは、思い思いの願いごとを短冊に書き、飾りました。「計算力テストで合格できますように」といった学習面の願いごとや、「家族全員が健康でいられますように」といった優しさあふれる短冊もたくさん見られました。

1日(水)の全校朝会で、校長先生から七夕のお話の読み聞かせがありました。雨で天の川が見えなくても、織姫と彦星がカササギに乗って出会えることを教えていただきました。

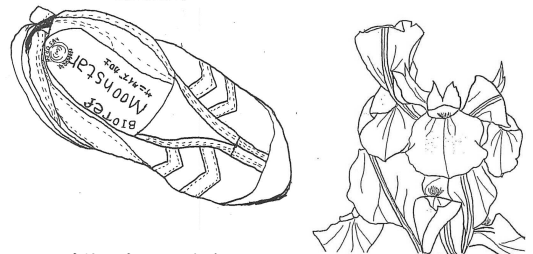
あおぞら 5年生

1学期の成果!

5年生は、月に1回以上、継続的にスケッチに挑戦しています。

1枚のスケッチを描く時間は、およそ45分間。集中力を高め、カタツムリが動くようにゆっくりと一本の線で表現します。また、輪郭を表す線は太くし、中の線は細く表現しています。

4月当初よりスケッチが上達し、スケッチが好きになった子どもたち。若竹フェスティバルの絵画作品にもご期待ください。



チャレンジ 6年生

先輩に学ぶ～「最高な自分」を求めて～

妙高プレジジョン株式会社の方々にお越しいただき、時計作りをしました。文字盤を自分でデザインし、細かい部品を組み合わせ、とっておきの腕時計を作りました。

また、社員の方々から、仕事に対する思いや大切にしていることを教えていただきました。「今、大切なことは、社会に出てからも役立つ。」「会社は働くだけの所ではなく、仲間を大切に場所。学校も同じだから友達も大切にしたい。」「夢をもち続けたい。」など、感想をもつことができました。

< 8・9月の行事予定と2学期の主な行事予定 >

- 8月27日(木) 2学期始業式、3限下校
28日(金) 給食開始、6年PTC活動
31日(月) 1年発育測定、教育実習開始(～18日) クラブ⑤



- 9月 1日(火) 2年発育測定
2日(水) はねうま自然教室(～3日)
3日(木) 3年発育測定
4日(金) 4年発育測定
7日(月) 5年発育測定、ALT訪問、委員会⑦
8日(火) 6年発育測定、ALT訪問
9日(水) 全校SSE(ソーシャル・スキル・教育)
10日(木) 芸術鑑賞教室 午前
14日(月) クラブ⑥
16日(水) 児童朝会(陸上大会壮行会)、マラソン大会前健康相談
17日(木) 市親善陸上大会、5・6年生昼食持参
18日(金) 市親善陸上大会予備日、5・6年生昼食持参
21日(月) 敬老の日
22日(火) 国民の休日
23日(水) 秋分の日
24日(木) 「ALL妙高」あいさつ運動(～30日)
28日(月) マラソン週間(～10月5日)、委員会⑧
30日(水) 5年PTC活動、学習参観5限(人権教育、同和教育授業公開)、秋のPTA奉仕活動



- 10月 5日(月) 校内マラソン大会、クラブ活動⑦
19日(月) 24日の振替休業日
24日(土) 若竹フェスティバル前日準備
25日(日) 若竹フェスティバル
26日(月) 25日の振替休業日
29日(木) 6年修学旅行(～30日) 東京方面



- 11月13日(金) 6年小・中・特別支援学校音楽発表会
18日(水) 5年米こめサミット

- 12月 1日(火) 個別懇談会(～4日)
22日(火) 2学期終業式

8月13日(木)～14日(金)のお盆期間は、学校職員が不在で閉庁日になります。
至急の連絡がある場合は、保護者の方は、学級担任までご連絡ください。また、地域の方は、石田教頭(携帯090-4945-8059)までご連絡ください。